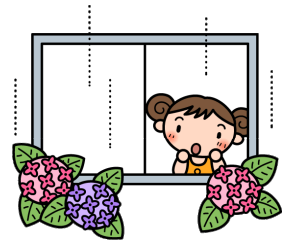


とことこ通信



山陽小野田こども発達支援センター「とことこ」2020年6月発行



蒸し、ムシ・・・梅雨のシーズンです



緊急事態宣言が解除となり、すぐに以前の生活へ戻ることは難しいですが、街に人の流れが戻りつつあります。必ずおこると言われている第二波感染拡大に備え、ソーシャルディスタンスの徹底、消毒、手洗い、うがいの定着継続が求められています。「とことこ」でもこれからもしっかりと感染予防対策を継続していきたいと思えます。

6月に入って、気温も上昇↑ 5月のさわやかな暑さとは違い、蒸し暑い日が多くなりました。「とことこ」の子どもたちは、6月に入っても元気に園庭を走りまわり、施設内でも元気な、大きな声（泣き声？笑い声？・・・）がこだましています。

文責：yoshimizu

（療育について）



「園の中で行っている活動全てが療育に基づいた視点で行われること」をベースに、日常生活の活動全てに、作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)が入り、保育士とともに園の中での子どもたちの生活を支援していける体制を強化しようと思っております。

具体的には、来園してからの靴の脱ぎ履き、靴下や上着の着脱、食事場面での姿勢や食具の使い方、お手洗いで動作、お友達とのやりとりなどなど、今までOT・STが子どもと1対1で模擬的に練習をしていたことを、実践の場で行えるように支援していきます。それに伴い、個別療育の内容も変えていきます。昨年度まではOT・STと1対1の療育のみで

したが、2～3人での小集団も個別療育の中に加え、子ども同士の関りを丁寧に支援していく中で、相乗効果でお互いに伸びていくことを期待しています。また、集団療育の中にも保育士とともに、OT・STが入り、発達に則した体の動きを取り入れてみたり、集団の中で一人ひとりのコミュニケーション面での課題や得意なことを見つけていきます。

一日の流れ↓

by：OT

- 9:00 登園
個別・小集団療育
- 10:15 あさの会
- 10:30 集団療育
- 11:00 個別・小集団療育
- 11:30 給食
- 13:00 個別・小集団療育
- 14:15 おやつ
- 15:00 おわりの会・降園

